

聖書ってどんな本？

このチームユニットで中学生たちは：

- ・ 聖書は普通の書物ではなく神のことばであることを知る。
- ・ 聖書からどのように生きたら良いのかという方向や指導が得られることを知る。
- ・ 実際に神の言葉である聖書の指導を生活に適用するように励まされる。



概要（ユニットの内容とその適用）

導入

- ・ 知られざる素顔というゲームをしてお互いが知り合えるようにする。（人数にもよるが15分ぐらい）
- ・ さかさまサイン集めで、お互いの名前が分かるようにする。（5分）
- ・ 自己紹介をしてグループ意識を持たせる。（5-10分）
- ・ **位置についてのユニット**を呼んで親しみを持たす。（5-10分）
- ・ 世の人が、聖書についてどう見ているのかを考える。（5-10分）

暗唱

- ・ みことばの意味について話し合い、その意味を理解する。（5分）
- ・ 手話をつかってみことばを暗唱する。（10分）
- ・ ホットケーキを作り、聞いて理解することの重要性を学ぶ。（5-10分）

考察

- ・ **考えてみようとおさらい**を読んで聖書とはどんな本かということについて学ぶ。（5-10分）
- ・ 雑誌や新聞の聖書について書かれた記事が間違っただけを書いていないかを調べる。（5-10分）
- ・ 2テモテ3:16で示されている聖書の目的を理解する。（5分）
- ・ 他人から他人宛の手紙と聖書を比較して、聖書が個人的に自分と関わりのあるものであることを理解する。（10分）

適用

- ・ 友だちや家族に聖書についての聞き取り調査を試みる。（5-10分）
- ・ 地域の人たちに聖書についての聞き取り調査を試みる。（5-10分）

ゴール

するには

× 詩篇 119:130
を暗唱する。

× **考えてみよう**
の2つの質問
に答える。



導入



もし、中学生の数が多すぎる場合は、8-10名のグループに分けておきます。ただし、仲良い同士が集まらないようにします。

やって
みよう

最初に他のリーダーや中学生たちに、ホットケーキを焼くことを知らせておき、クラブが終わったら、ホットケーキ（できれば牛乳）を配ってみことばの復習をします。

- ・ 中学生に紙を渡して、だれも知らない自分の事実を書いてもらいます。「幼稚園のころ砂場の大将だった。」とか「私はかつて校長先生にチェリーパイをつけてしまったことがある」といった例を示します。そして、みんなの前でそれを読み、それを書いたのが誰かをみんなで当てます。
- ・ 紙と鉛筆を与えて、お互いにサイン集めをします。ただし、サインは逆向き（きむくやぎなうふなんこ）に書いてもらいます。3分後、名前をたくさん書いてもらった人にプレゼント（簡単なお菓子など）をあげます。
- ・ みんなに、順番に自己紹介（名前と学校名と兄弟が何人か等）をしてもらいます。新しい人がそのグループに加わるときにも自己紹介をしてもらいます。よく聞くために、みんなの自己紹介が終わった後で「この人の名前は？」とか「この人は何人兄弟でしょうか？」とか質問をするのを最初に伝えておきます。
- ・ 個別かまたは一緒に**位置について**を読みます。そして尋ねます。**新年度になって何か変わったことがありますか？**（みんながうちとけやすいように、次のような例を出して、単純明快な答えをしてもらい、具体的なことは言わないようにします。）
 - ※ 双子が生まれた。
 - ※ 引っ越しをした。
 - ※ サッカーで足のけがをした。
- ・ **ヨーイ**の話は4人の中学生に役を割り当てて読んでもらったり、その声に合わせて他の人に演じてもらったりすることもできます。（そのために、JVが始まる前に5分くらいのリハーサルが必要になります。）

暗唱

- ・ 最初に**聖書のことば**と**言い換える**とを読んで話し合います。
- ・ 手話を知っている人を招いて、このみことばを手話で学び、手を動かしながらみことばを覚えます。
- ・ 2人に頼んで、ホットケーキを焼くのを手伝ってもらいます。材料（ホットケーキミックス、卵、牛乳、等々）を2組用意します。1人には見えないように目隠しをします。作り方を声を出して読み上げ、それを聞きながら2人がホットケーキを作る様子を見ます。**どちらが楽にできたでしょうか？光が見える人ですか、暗闇の中にいる人ですか？なぜ多くの方は光である神のことばよりも暗闇の世界にいたがるのでしょうか？もし、それらの人が光の中に住んでいたら、その生活はどのように楽になるでしょうか？詩篇119篇130節から答えを見つけてみましょう。**

考察

- ・ **考えてみよう**の質問に答えるために5分の時間を与えます。そして、何人かに答えてもらいます。これは、中学生達がどれくらい聖書について知っているかを知る良い機会になります。おさらいをします。
- ・ 聖書のことばを引用している、本、新聞、雑誌の記事を見つけてきて、その引用について以下のことを話し合います。そして尋ねます。
それらはどんな文脈で使われていますか？なぜ聖書のことばを使ったと思いますか？この記事の内容を支持するためですか？強調するためですか？聖書の意味とは違う意味で引用していませんか？著者は正しい引用をしていますか？
- ・ **知ってさらに成長するために：**なぜ聖書が私たちに与えられたのかを2テモテ3:16の「(1) 教え (2) 戒め (3) 矯正 (4) 義の訓練」から話し合います。
- ・ みんなの全く知らない人が知らない人へ宛てて書いた、何の興味もわかないような手紙を借りてきます。そして尋ねます。**なぜ、みんなはこの手紙に関心を示さないのでしょうか？この手紙の内容を私たちはなぜ理解できないのでしょうか？なぜ、多くの人は聖書を理解するのが難しいのでしょうか？**(なぜなら、信仰のない人は聖書を書いた方と個人的な関わりがないからです。イエスを救い主として受け入れている人の方が、その著者を知っているので聖書を読んで理解することは楽なのです。)

適用

- ・ 次回までに3人の人に聖書とはどのような本か聞いてくるように子どもたちに宿題を出します。その3人のうち少なくとも1人は教会に来ていない人にすします。次回その結果について話し合います。
- ・ クリスチャンの子どもたちの中から3-4人を選び、JVのレポーターとして町の通りへ出ていき**聖書とはどのような本だと思いますか？**と聞いてきます。丁寧な尋ね方の例として「私は〇〇教会の〇〇と言います。聖書についての調査をしています。あなたは聖書とはどのような本だと思いますか？...」



中学生の全員が聖書を持っているわけではありません。聖書を知らない中学生たちに配慮してください。

- ・ JVの間、教会の貸し出し用の聖書を貸し出す。
- ・ あらかじめ、聖書を何かの達成のごほうびと決めて、達成したら聖書をあげる。
- ・ 聖書を通常の値段で販売する。
- ・ 必要な聖書箇所を紙に印刷して渡す。

話し合ってみよう。

話し合う質問と答えの例

人々はどこから聖書についての知識を得ていると思いますか？

- ※ 他の人から。
- ※ テレビや映画から。
- ※ 学校などで学ぶことから。
- ※ 教会で。

アメリカの調査によると^{*1}、アメリカの若者(18-25才)のクリスチャンの32%が毎週聖書を読んでいるそうです。なぜ彼らは聖書を読むと思いますか？

- ※ 神について学ぶため。
- ※ 生きるための指針を得るため。
- ※ 聖書を読むことが正しいことと思うから。
- ※ 聖書を読むべきだと思っているから。

なぜ神さまは聖書を私たちに与えたと思いますか？

- ※ 人間に神さまとはどんな方かを知って欲しいから。
- ※ 人間に主イエス・キリストについて知って欲しいから。
- ※ 人間にどのように生きるべきかを教えるため。
- ※ わからない。
(もし、知ってさらに成長するためにをしたならば、教え、戒め、矯正、義の訓練について話すことができます。)

今まで、みことばを読んだり学んだ中で、すぐに理解できたことは何ですか？

- ※ どうしたら救われるか。
- ※ 罪とはどんなことか。
- ※ 永遠のいのちを得るにはどうするべきか。
- ※ 誰がこの世界を造られたか。
- ※ 何が正しくて何が間違っているか。
- ※ 本当の平安を得るにはどうすればよいか

数千年も前に書かれた書物が、神から自分への個人的なメッセージであることを知ったときに、聖書に対してどう思いましたか？

- ※ 聖書は私の人生にとって意味のあるものだと思った。
- ※ 今の自分に必要なものだと思った。
- ※ 神がわたしのことを思ってくれているなんてすごいと思った。

みことばの中で神があなたについて語っていることで一番大事なことは何だと思いますか？

- ※ 主は私を愛している。
- ※ どうしたら私は救われるか。
- ※ 私は特別な存在である。

*1 出典 Barna, George, *What Americans Believe*, (Reagal Books, Ventura, California, 1991)